

Ⅱ 令和 7 年度の事業実施概要

1 事業の現況

兵庫県は、基幹道路八連携軸を中心とする道路交通網の整備を通じて、都市と多自然居住地域との交流促進、地域産業の振興、生活環境の高度化など県土の均衡ある発展と、地域文化の発展による地域の活性化に取り組んでいる。

当社は、兵庫県と連携して高速道路網整備の一翼を担い、基幹道路八連携軸を構成する播但連絡道路、遠阪トンネルの運営・管理を行っている。また、有料道路利用者へのサービスの向上を図るため、播但連絡道路においてサービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）を整備している。

(1) 営業路線（2路線）

道 路 名		播但連絡道路（Ⅰ期～Ⅴ期）	遠 阪 ト ン ネ ル
区 間	起 点	姫路市の形町	朝来市山東町
	終 点	朝来市和田山町	丹波市青垣町
規 模	距 離	65.1 km	4.7 km（うちトンネル2.6 km）
	幅 員	6.5m（2車線）～14.0m（4車線）	7.0m（2車線）
	道路規格	第1種第3級及び4級	第1種第3級
供 用 開 始		一部 昭和48年11月1日 （その後、順次部分開通） 全線 平成12年5月27日	昭和52年5月25日 （改築）平成18年7月22日
工 事 期 間		昭和45年度～平成12年度	昭和48年度～昭和52年度
		ETC 平成19年度～平成20年度	改築 平成15年度～平成18年度
総 事 業 費		1,821億8,600万円	111億2,000万円
料 金 徴 収 期 間		昭和48年11月1日 ～令和24年10月21日	昭和52年5月25日 ～令和23年3月31日
小 型 乗 用 車 / 観 光 バ ス 全 線 通 行 料 金		1,470円／3,980円	320円／890円

(2) サービスエリア・パーキングエリア

名 称	市川サービスエリア	朝来サービスエリア	豊富パーキングエリア	和田山パーキングエリア
施設内容	レストラン、売店、自動販売機、トイレ、公衆電話(北行のみ)等	レストラン、売店、自動販売機、トイレ等	コンビニエンスストア(南行のみ)、自動販売機(北行のみ)、トイレ、公衆電話等	自動販売機、トイレ等(南行きのみ)

2 営業路線の利用状況（令和 7 年度）

(1) 車種別交通量

年間交通量は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和 2 年度からは回復しつつある(前年比 101%)。

(単位：台)

車 種 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
普通車・中型車	10,857,139	2,264,339	13,121,478
大型車・特大車	1,664,939	222,609	1,887,548
軽自動車・二輪自動車等	3,637,978	749,941	4,387,919
合 計	16,160,056	3,236,889	19,396,945
1 日当たりの平均台数	44,274	8,868	53,142
対前年比(%)	101%	102%	101%
対計画比(%)	102%	108%	103%

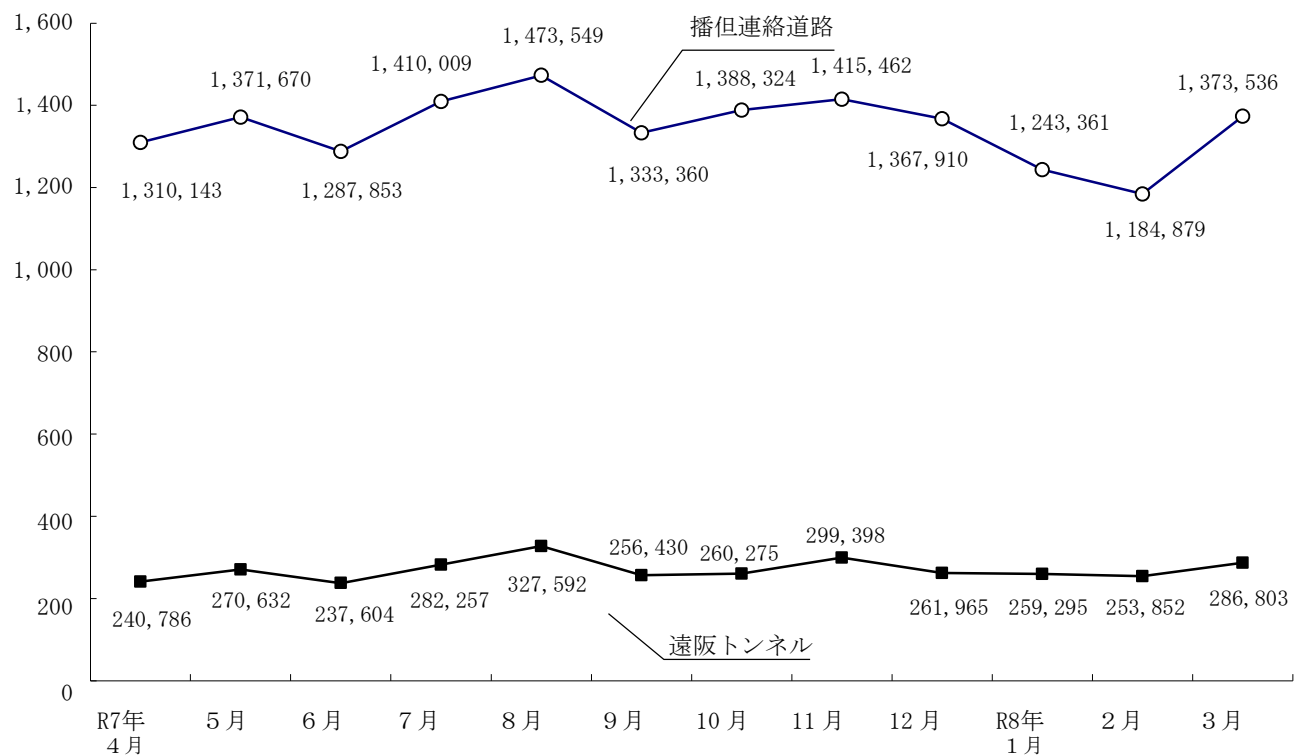
注 1) 交通量は、料金所出口の有料通行車台数

注 2) 対計画比は、有料道路事業申請時の計画値（年度別交通量）に対する比率

(2) 月別交通量

(単位：台)

月 \ 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
令和7年4月	1,310,143	240,786	1,550,929
5月	1,371,670	270,632	1,642,302
6月	1,287,853	237,604	1,525,457
7月	1,410,009	282,257	1,692,266
8月	1,473,549	327,592	1,801,141
9月	1,333,360	256,430	1,589,790
10月	1,388,324	260,275	1,648,599
11月	1,415,462	299,398	1,714,860
12月	1,367,910	261,965	1,629,875
令和8年1月	1,243,361	259,295	1,502,656
2月	1,184,879	253,852	1,438,731
3月	1,373,536	286,803	1,660,339
合 計	16,160,056	3,236,889	19,396,945



(3) 料 金 収 入

(単位：千円)

内 訳 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
現 金	252,482	49,775	302,257
E T Cクレジット等	4,866,298	845,846	5,712,144
回数券	—	56,021	56,021
合 計	5,118,780	951,642	6,070,422
1日当たりの平均料金収入	14,024	2,607	16,631
対前年比(%)	101%	97%	101%
対計画比(%)	98%	101%	99%

注1) E T Cクレジット等には、各種クレジット、大口利用者の後納払いが含まれている
(遠阪トンネルはE T Cクレジットのみ利用可)

注2) 回数券は販売額

注3) 対計画比は、有料道路事業申請時の計画値(年度別料金収入)に対する比率

(4) 収 支 状 況

令和7年度決算では、料金及び道路占用料等の収入は6,126百万円に対し、維持管理費等の費用は6,482百万円である。

(単位：千円)

内 訳 \ 路 線	播 但 連 絡 道 路	遠 阪 ト ン ネ ル	合 計
収 入 (A)	5,173,245	953,340	6,126,585
費 用 (B)	5,895,924	585,909	6,481,833
収支率($\frac{B}{A} \times 100$)	114%	61%	106%

3 附帯事業の営業手数料

サービスエリア等の営業委託による令和7年度営業手数料は、19 百万円となっている。

(単位：千円)

名 称	市川サービスエリア	豊富パーキングエリア	合 計
営業手数料	8,161	11,490	19,651
対 前 年 比	138%	103%	115%

注1) 朝来サービスエリアは、第三セクターの直営（道路占用）

注2) 営業手数料は、売上額に営業料率を乗じた額

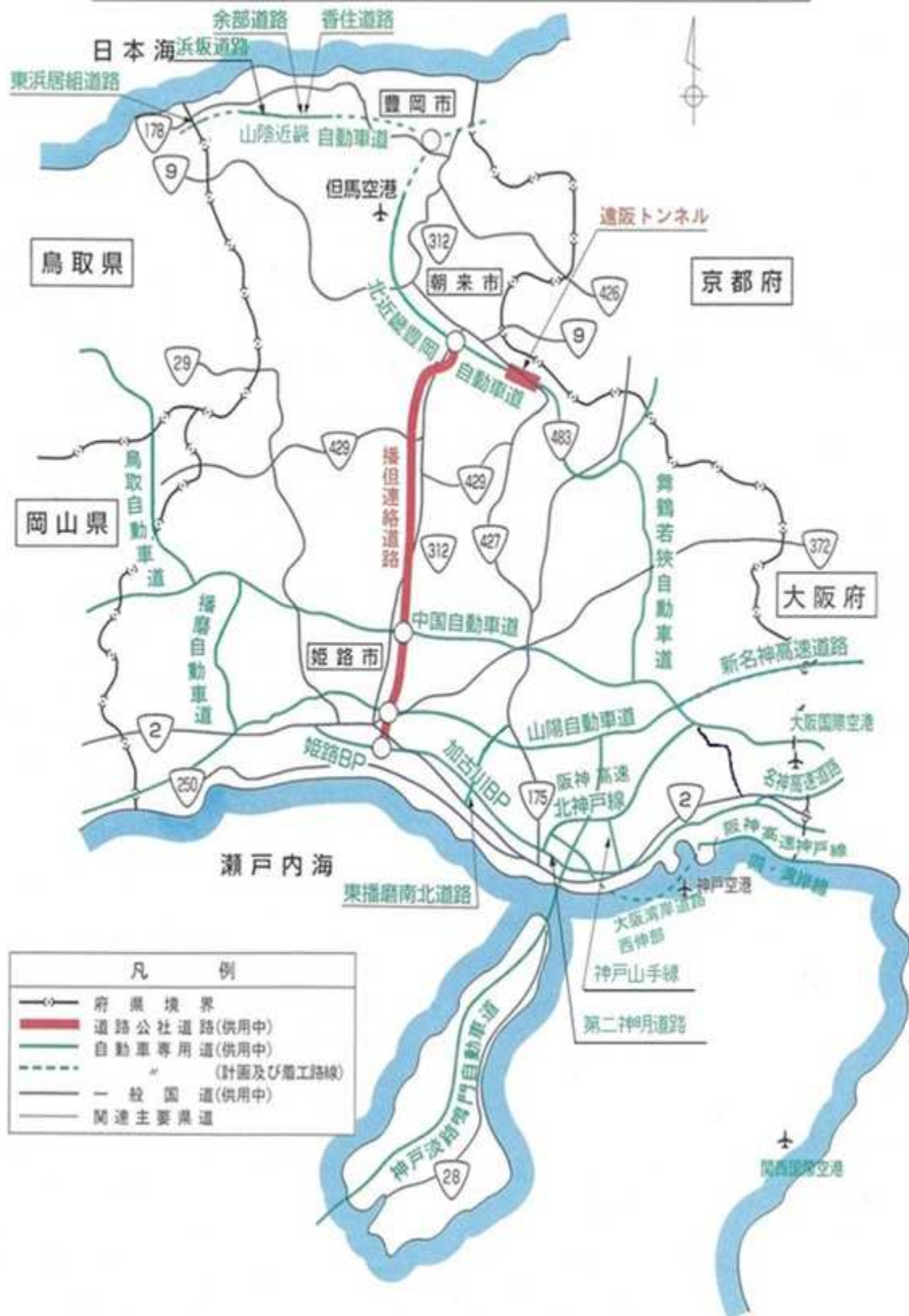
注3) 市川サービスエリアは、令和6年6月から営業事業者が変更

注4) 市川サービスエリアの令和6年度の4月及び5月の営業料率は、営業事業者の営業撤退申入れ(令和6年3月末)に対する利用者の利便性確保(令和6年5月までの営業継続)を目的とした支援として、食堂・売店・自販機の営業手数料率を令和5年度の10.4%から令和6年4月及び5月は5.0%に低減

注5) 市川サービスエリアの令和6年度の6月及び7月の営業料は、速やかな営業開始による利用者の利便性確保を目的とした支援として、令和6年6月及び7月の営業料を免除（令和6年8月以降は、営業率9.0%）

注6) 市川サービスエリアの営業は、令和6年6月1日から11日は営業事業者変更のため、令和7年1月14日から18日は市川町水道の断水のため、食堂・売店の営業を休止（自販機は営業）

兵庫県道路公社路線位置図



[参考]

(1) 基幹道路八連携軸

県土の骨格を形成し、県全体の発展基盤となる基幹道路八連携軸は、日本海太平洋軸、播磨丹波但馬軸、播磨但馬軸、播磨因幡軸の南北４本、阪神播磨臨海軸、中国内陸軸、山陽内陸軸、日本海沿岸軸の東西４本の基幹軸から構成されている。

当公社が管理する播但連絡道路は播磨但馬軸として、遠阪トンネルは播磨丹波但馬軸の一部としての役割を担っている。

整備状況（令和８年４月現在）

（単位：km）

軸名称	供用中	事業中	未着手	合計
日本海沿岸軸	23.2（45.7%）	19.9（39.2%）	7.7（15.2%）	50.8
中国内陸軸	121.6（100.0%）	－	－	121.6
山陽内陸軸	127.8（100.0%）	－	－	127.8
阪神播磨臨海軸	141.3（63.1%）	24.1（10.8%）	58.5（26.1%）	223.9
播磨因幡軸	33.7（100.0%）	－	－	33.7
播磨但馬軸	96.6（95.0%）	5.1（5.0%）	－	101.7
播磨丹波但馬軸	56.6（73.8%）	3.1（4.0%）	17.0（22.2%）	76.7
日本海太平洋軸	180.3（100.0%）	－	－	180.3
合計	781.1（85.2%）	52.2（5.7%）	83.2（9.1%）	916.5

注）各路線の延長は兵庫県内の延長である。なお、ルートが決まっていない路線については想定延長としている

(2) 基幹道路八連携軸における公社管理路線の構成比

ア 播但連絡道路 65.1 km：播磨但馬軸 101.7 km

イ 遠阪トンネル 4.7 km：播磨丹波但馬軸 76.7 km

ウ 全体の構成比は、基幹道路八連携軸 916.5 kmに対し、計 69.8 kmで 7.6%を占めている。